

ISSN 0454-8302

神奈川歯学

KANAGAWA SHIGAKU



神奈川歯科大学学会雑誌 第54巻 第2号

The Journal of the Kanagawa Odontological Society

Vol.54. No.2 December 2019

目 次

原 著

- ラット顎下腺の腺房，主導管，導管周囲細動脈に分布する神経活性物質
およびシナプトフィジン免疫陽性神経終末に関する免疫組織化学的研究
.....大西 宏 祐，小口 岳 史，平野 航，杉村 太 丈，前田 信 吾
河田 亮，尾之上さくら，東 一 善，高橋 理 (69)
- 神経線維束中の神経細胞とラット顎下神経節の免疫組織化学的研究
.....平野 航，東 一 善，河田 亮，大西 宏 祐，杉村 太 丈
小口 岳 史，前田 信 吾，尾之上さくら，高橋 理 (76)
- 介護老人保健施設利用高齢者における根面う蝕の有病状況と関連要因
.....持田 悠 貴，山本 龍 生，川村 和 章，宋 文 群
澁田 慎 也，中野 貴 文，川田 和 重，榎田 中 外
佐塚仁一郎，竹内 智，荒川 浩 久 (85)
- Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 fimbriae induced osteoclast differentiation
and cytokine production
..... Keitaro INABA, Yasunori KOYATA, Haruka SASAKI
Toshizo TOYAMA, Hiroko HIRAMINE, Takayuki OGAWA
Kiyoko WATANABE and Nobushiro HAMADA (92)

症 例

- 顎関節症状を伴う顎変形症（骨格性下顎前突症）に対し外科矯正をおこなった症例
.....奥村 由 香，鈴木 健 司，小泉 創
生 駒 丈 晴，三宅真次郎，小林 優 (102)
- 第Ⅰ期治療における上顎埋伏犬歯の開窓，牽引症例について
.....小野崎 純 (108)
- 全身麻酔術前検査で診断された機能性甲状腺結節による原発性甲状腺機能亢進症の一例
.....佐藤 温 洋，酒井龍太郎，今泉 う の
古出 智子，青木 一 孝，池上 匡 (117)

調 査

- 義歯の取り扱いに関する患者アンケート調査
.....福山 卓 志，満田 茂 樹，岩下 英 夫，濱野 奈 穂
三宅 忠 隆，北條 了，井野 智 (122)

分野紹介

- 神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯科矯正学分野
.....山口 徹 太郎 (128)

会 報

学会および集会

神奈川歯学投稿規定および投稿の手引き

神奈川歯学 54 巻総目次

[論文紹介]

ラット顎下腺の腺房，主導管，導管周囲細動脈に分布する 神経活性物質およびシナプトフィジン免疫陽性神経終末に関する免疫組織化学的研究

大 西 宏 祐 他 8 名

神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座神経組織発生学分野
神奈川歯科大学総合教育部
神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯科矯正学分野
関東学院大学理工学部

顎下腺の腺房や主導管に結合する神経終末の詳細な検索は行われていない。そこで本研究では顎下腺腺房部，主導管および主導管周囲の血管における神経終末の分布について検索を行った。その結果，顎下腺主導管と腺房では投射する神経線維のタイプと数が異なるという結論が得られた。今後は各種神経活性物質の投与実験などによる唾液分泌量の変化などを検索することで，さらなる唾液分泌機構の解明につなげたいと考えている。

神経線維束中の神経細胞とラット顎下神経節の免疫組織化学的研究

平 野 航 他 8 名

神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座神経組織発生学分野
神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔統合医療学講座歯科矯正学分野
神奈川歯科大学総合教育部
関東学院大学理工学部

顎下神経節近傍に認められた神経線維束中の神経細胞は顎下神経節とは異なる性質を有する可能性があるもので，光学および透過型の電子顕微鏡で検索を行った。加えてそれらの性質を知るため VIP，NPY そして 5-HT の免疫染色を行った。その結果，神経細胞の機能的な差違が細胞の局在性に現れた。

介護老人保健施設利用高齢者における根面う蝕の有病状況と関連要因

持 田 悠 貴 他 10 名

神奈川歯科大学大学院歯学研究科災害医療・社会歯科学講座
川田歯科医院
榎田歯科医院
佐塚歯科医院
バル博愛歯科
神奈川歯科大学

要支援および要介護認定を受けている 65～100 歳の 64 名を対象として，根面う蝕経験（活動性，非活動性および処置済み根面う蝕の合計）および活動性根面う蝕の有無と，根面う蝕に関連する要因について検討した。その結果，根面う蝕経験者率は 92.2%，活動性根面う蝕有病者率は 82.8% であった。年齢を考慮しても，活動性根面う蝕歯面数は歯磨剤の非使用，歯周病への罹患と有意な関連があることが明らかとなった。

***Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 fimbriae induced osteoclast differentiation and cytokine production**

稲 葉 啓太郎 他 7 名

神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座微生物感染学分野
神奈川歯科大学高度先進口腔医学講座
小川動物病院

本論文は、*Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 株から線毛タンパク質を精製し、マウスマクロファージを用いて破骨細胞分化誘導能とサイトカイン産生誘導能について検討し、歯周病の病原因子となりうる可能性について検討した。その結果、60-kDa 精製線毛タンパク質は、有意な破骨細胞分化誘導能を有し、成熟破骨細胞による吸収窩の形成を誘導した。さらに、マウスマクロファージを濃度依存的に刺激し、炎症性サイトカインである IL-1 β および TNF- α の産生誘導が確認された。

顎関節症状を伴う顎変形症（骨格性下顎前突症）に対し外科矯正をおこなった症例

奥 村 由 香 他 5 名

神奈川歯科大学附属病院矯正歯科
神奈川歯科大学大学院歯学研究科顎顔面病態診断治療学講座顎顔面外科学分野
神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯科矯正学分野

初診時年齢 31 歳 11 か月の女性。開口障害と顎の痛みを訴えて本院を受診し、顎関節症と診断。通法に従い薬物療法、理学療法、スプリント療法を試みたところ症状の軽減をみた。その後不正咬合の改善を目的として歯科矯正治療を行った。

矯正科初診時の口腔内所見では、前歯反対咬合を呈し、下顎両側第一大臼歯を含む多数歯の欠損および補綴を認め、Angle Class III に相当する顎間関係を呈していた。

頭部エックス線規格写真分析により、顎変形症（骨格性下顎前突）と診断し、下顎枝矢状分割術による外科的矯正治療を行った。

外科的矯正治療によって良好な咬合関係が獲得されたことはもちろんのこと、理学療法による継続治療によって、顎関節症状の安定も得られたためその概要を報告する。

第Ⅰ期治療における上顎埋伏犬歯の開窓、牽引症例について

小野崎 純

神奈川歯科大学大学院歯学研究科高度先進口腔医学講座歯科矯正学分野

他院から依頼された上顎犬歯が埋伏した 3 症例において、上顎埋伏犬歯の開窓、牽引を行ったことによって犬歯の萌出に成功し、第Ⅱ期治療の準備としての有効な第Ⅰ期治療を行うことができた。第Ⅰ期治療の結果は、その後の第Ⅱ期治療の治療計画にも大きな影響を与えることから、第Ⅰ期治療開始時に依頼医と基本的な治療方針を共有し、両者が統一した治療方針を患者、保護者に示した上で治療を開始することが重要であると考えられた。

全身麻酔術前検査で診断された機能性甲状腺結節による原発性甲状腺機能亢進症の一例

佐 藤 温 洋 他5名

神奈川歯科大学大学院歯学研究科全身管理医歯学講座内科学分野

神奈川歯科大学附属病院麻酔科

神奈川歯科大学大学院歯学研究科全身管理医歯学講座麻酔学分野

神奈川歯科大学附属病院画像診断科

71歳女性。形質細胞腫による高カルシウム血症に対して投与されたゾレドロンートによる薬剤関連性顎骨壊死に対する全身麻酔下手術の術前検査で原発性甲状腺機能亢進症を認め、原因疾患は機能性甲状腺結節と診断した。チアマゾールとヨウ化カリウムの内服による内科治療で甲状腺ホルモンを正常化した後、全身麻酔下に手術を施行した。甲状腺ホルモン高値の状態で侵襲的な治療を行うと、甲状腺クリーゼといわれる致命的な合併症を引き起こす可能性があるので注意を要する。

編集後記

神奈川歯学第54巻2号をお届けします。ご投稿、並びに査読をして頂きました諸先生方には心より御礼申し上げます。

今号は、学位論文として顎下腺の神経支配に関する免疫組織化学的研究2本、原著論文として高齢者の根面う蝕の有病状況と関連要因に関する報告、および *Porphyromonas salivosa* の破骨細胞の分化誘導とサイトカインの産生に関する報告2本、そして矯正学および内科学に関する症例報告3本、義歯に関するアンケート調査1本を掲載させていただきました。また、山口徹太郎先生に口腔統合医療学講座歯科矯正学分野の分野紹介をお願いし、多くの領域にわたる多様な内容をお届けいたしました。

近年の本邦の学術領域では国際英文誌への投稿が推奨され、和文誌の評価は後塵を拝する傾向が続いています。また、症例報告よりは研究論文が重んじられる傾向もみてとれます。しかし、日本の忙しい医学系研究者にとって、新しい情報を効率よく知ることのできる媒体としての和文誌はいまだ重要な地位を占めています。また、症例報告には臨床医にとっての明日へのヒントが詰まっています。特に学内誌は、本学の各分野の研究動向を広く公開する役割や、本学に関わる特定の研究課題を解決するために重要な役割を果たしています。

和文学内誌である「神奈川歯学」の意義と魅力を十分にご理解いただき、多くの先生方のご投稿をお待ち申し上げます。

(神奈川歯学編集委員、全身管理医歯学講座、森本佳成 記)

神奈川歯科大学学会雑誌 編集委員会

委員長 山本 龍生
編集長 吉野 文彦

青山 典生 岩渕 博史 猿田 樹理 高橋 聡子
二瓶智太郎 星 憲幸 森本 佳成

神奈川歯科大学学会理事

石井 信之 木本 克彦 高橋 理 高橋 俊介
槻木 恵一 浜田 信城 山本 龍生

神奈川歯学 第54巻 第2号

令和元年12月20日 印刷

令和元年12月30日 発行

発行者 石井 信之

発行所 神奈川歯科大学学会 電話 046-823-9415

横須賀市稲岡町82 神奈川歯科大学内 〒238-8580

印刷所 株式会社 福田印刷 電話 093-371-3231

福岡県北九州市門司区原町別院3-5 〒800-0037

学 会 告 知 板

☆第 53 巻合併号より，新しい投稿規定に準拠して投稿をお願いします。また，査読体制が強化されました。必要な倫理審査がされていない論文は受け付けられませんので，ご注意ください。

☆住所変更について

住所を変更された会員は学会誌の発送などに支障をきたしますので，速やかに新住所および電話番号を下記の学会事務局にご連絡下さい。なお，ご連絡の際は会員 No. をお知らせ下さい。

学会事務局連絡先

☎ 046-823-9415（直通電話・FAX 共用）

E-mail : gakkai@kdu.ac.jp

神奈川歯学第 54 巻総目次

第 1 号（令和元年 6 月 30 日発行）

原 著

支台築造用コンポジットレジンの曲げ強さと接着性

..... 和田 悠 希, 青木(三宅) 香, 亀山 祐 佳, 大橋 桂
緑野 智康, 押川 亮 宏, 下山 和 夫, 二瓶智太郎 (1)

口腔原発線維増殖性病変の鑑別に関する免疫組織化学的研究

..... 東 雅 啓, 長澤 孝 浩, 窪田展久, 猿田 樹 理
測田 慎 也, 坂口和歌子, 清水 智 子, 鎌田 要 平
栗本 勇 輝, 駒津 栄 雄, 槻木 恵 一 (10)

症 例

歯科金属アレルギーのため腹部大動脈狭窄症への
ステントグラフト挿入術を中止した一例

..... 佐藤 温 洋, 古出 智 子, 青木 一 孝 (18)

顎矯正手術を併用せずに矯正単独治療を行った下顎側方偏位を伴う
骨格性上顎前突症例

..... 石 渡 麻 美 (23)

外科的矯正治療を行った

下顎の clockwise rotation を伴う骨格性下顎前突症例

..... 青 木 香 穂, 岩 田 敏 男, 大 貫 真 美, 秋 本 進 (30)

スクエアスロットを用いたリンガルストレートワイヤー法にて
治療を行った Angle I 級叢生症例

..... 矢 崎 諒 太, 竹 元 京 人 (36)

上下顎骨切術を施行した逆 cant を伴った顔面非対称症の一例

..... 窪田 光 慶, 石 渡 麻 美, 鈴木 健 司
不 島 健 持, 小 林 優 (43)

宿題報告

感染歯髄組織に対する MTA 直接覆髄処置後のデンティンブリッジ形成機序の解明

..... 武 藤 徳 子 (51)

研究室紹介

神奈川歯科大学大学院歯学研究科口腔科学講座
クリニカル・バイオマテリアル学分野

..... 二瓶智太郎 (54)

会報 (56)

学会および集会 (60)

神奈川歯学投稿規定および投稿の手引き (61)

第2号（令和元年12月30日発行）

原 著

- ラット顎下腺の腺房，主導管，導管周囲細動脈に分布する神経活性物質
およびシナプトフィジン免疫陽性神経終末に関する免疫組織化学的研究
.....大西宏祐，小口岳史，平野 航，杉村太丈，前田信吾
河田 亮，尾之上さくら，東 一善，高橋 理（69）
- 神経線維束中の神経細胞とラット顎下神経節の免疫組織化学的研究
.....平野 航，東 一善，河田 亮，大西宏祐，杉村太丈
小口岳史，前田信吾，尾之上さくら，高橋 理（76）
- 介護老人保健施設利用高齢者における根面う蝕の有病状況と関連要因
.....持田悠貴，山本龍生，川村和章，宋 文群
淵田慎也，中野貴文，川田和重，榎田中外
佐塚仁一郎，竹内 智，荒川浩久（85）
- Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 fimbriae induced osteoclast differentiation
and cytokine production
..... Keitaro INABA, Yasunori KOYATA, Haruka SASAKI
Toshizo TOYAMA, Hiroko HIRAMINE, Takayuki OGAWA
Kiyoko WATANABE and Nobushiro HAMADA（92）

症 例

- 顎関節症状を伴う顎変形症（骨格性下顎前突症）に対し外科矯正をおこなった症例
.....奥村由香，鈴木健司，小泉 創
生駒丈晴，三宅真次郎，小林 優（102）
- 第I期治療における上顎埋伏犬歯の開窓，牽引症例について
.....小野崎 純（108）
- 全身麻酔術前検査で診断された機能性甲状腺結節による原発性甲状腺機能亢進症の一例
.....佐藤温洋，酒井龍太郎，今泉 う の
古出智子，青木一孝，池上 匡（117）

調 査

- 義歯の取り扱いに関する患者アンケート調査
.....福山卓志，満田茂樹，岩下英夫，濱野奈穂
三宅忠隆，北條 了，井野 智（122）

分野紹介

- 神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯科矯正学分野
.....山口徹太郎（128）

会報（130）

学会および集会（136）

神奈川歯学投稿規定および投稿の手引き（137）

神奈川歯学 54 巻総目次

目 次

原 著

- ラット顎下腺の腺房，主導管，導管周囲細動脈に分布する神経活性物質
およびシナプトフィジン免疫陽性神経終末に関する免疫組織化学的研究
.....大西 宏 祐，小口 岳 史，平野 航，杉村 太 丈，前田 信 吾
.....河 田 亮，尾之上さくら，東 一 善，高橋 理 (69)
- 神経線維束中の神経細胞とラット顎下神経節の免疫組織化学的研究
.....平野 航，東 一 善，河 田 亮，大西 宏 祐，杉村 太 丈
.....小口 岳 史，前田 信 吾，尾之上さくら，高橋 理 (76)
- 介護老人保健施設利用高齢者における根面う蝕の有病状況と関連要因
.....持田 悠 貴，山本 龍 生，川村 和 章，宋 文 群
.....渕田 慎 也，中野 貴 文，川田 和 重，榎田 中 外
.....佐塚仁一郎，竹内 智，荒川 浩 久 (85)
- Porphyromonas salivosa* ATCC 49407 fimbriae induced osteoclast differentiation
and cytokine production
..... Keitaro INABA, Yasunori KOYATA, Haruka SASAKI
..... Toshizo TOYAMA, Hiroko HIRAMINE, Takayuki OGAWA
..... Kiyoko WATANABE and Nobushiro HAMADA (92)

症 例

- 顎関節症状を伴う顎変形症（骨格性下顎前突症）に対し外科矯正をおこなった症例
.....奥村 由 香，鈴木 健 司，小 泉 創
.....生 駒 丈 晴，三宅真次郎，小 林 優 (102)
- 第Ⅰ期治療における上顎埋伏犬歯の開窓，牽引症例について
.....小野崎 純 (108)
- 全身麻酔術前検査で診断された機能性甲状腺結節による原発性甲状腺機能亢進症の一例
.....佐 藤 温 洋，酒井龍太郎，今 泉 う の
.....古 出 智 子，青 木 一 孝，池 上 匡 (117)

調 査

- 義歯の取り扱いに関する患者アンケート調査
.....福 山 卓 志，満 田 茂 樹，岩 下 英 夫，濱 野 奈 穂
.....三 宅 忠 隆，北 條 了，井 野 智 (122)

分野紹介

- 神奈川歯科大学大学院口腔統合医療学講座歯科矯正学分野
.....山口徹太郎 (128)

会報 (130)

学会および集会 (136)

神奈川歯学投稿規定および投稿の手引き (137)

神奈川歯学 54 巻総目次